



まずしのり ざいりょう すめし ぐざい ま すし いっしゅ ふと ちが しょう ざいりょう 巻き寿司は、海苔などの材料で酢飯や具材を巻いた寿司の一種。太さの違いや使用する材料、また まぼう 地方によって呼び方が異なる。弁当屋や家庭で作られることが多い寿司である。一般的に使用される くざい 具材には、マグロ、きゅうり、海老、卵焼き、ツナ、かんぴょう、いか、しそ、たくあん、納豆、などがある。

(|人分/太巻き|本・細巻き|本・お吸い物) 材料



ふとま ずし いっぽんぶん 太巻き寿司(|本分)

・焼きのり | 枚

・酢飯 230g(茶碗1.5杯)

はちぶんのいっぽん / 8本 ・きゅうり

3本 ・かにかま

2本 ・卵焼き

·かんぴょう 3本

できりょう ・しいたけ



ほそま ずし いっぽんぶん 細巻き寿司(I本分)

·焼きのり 1/2枚

70g (茶碗0.5杯) ・酢飯

はちぶんのいっぽん / 8本 ・きゅうり



お吸い物(|杯分)

, ・水

150cc

・だしパック 1袋(3人分)

・台だし

小さじ 2

・手まり麩

5~7個

・三つ葉

いっぽん

・玉子とうふ 1/6個

















かんぴょう(乾燥)

うぇ ほ 上:干しいたけ 下:かにかま 上:三つ葉 下:玉子どうふ

手まり麩

だしパック

したごしらえ(「人分/太巻き」本・細巻き」本)

(3) 卵焼き (1)酢 骸 **(②**しいたけの含め煮 (4)かんぴょうの甘辛煮 ・白米 ·芋しいたけ 0.5枚 たまご ・ **卯** I値 ・かんぴょう 20g 130ml . 水 ・もどし汁 適量 大さじ 1/2 厂• **水** 100ml 130ml ・さとう ・台だし 大さじ 2 ・酢 ・さとう 小さじ 1 小さじエ (A) ・さとう I4ml ·水 しょうゆ 大さじ 2 小さじ2 ・さとう 小さじ 1 ・しょうゆ I4ml ➂ • 油 しょうしょう 小々 ·塢 · 塩 小さじ 1/4 Ιq しょうしょう **少々** ・味の素 にほん こめ 日本の米のはかり方… |合 = |80ml(cc) = 重さ |50g ※日本の炊飯器についている計量カップは|合

(酢飯の作り方)

- り炊飯器に**倒**白米と水を入れてご飯をたきます。
- ②なべに

 の材料を入れ、火にかけてさとうをとかす。
- ③大きな器にうつした①のご飯に②をまぜて、さます。

③〈タル焼きの作り方〉

- ①油以外の材料をボウルでよくまぜあわせる。
- ②フライパンに油をひいて、①を少しずつ何回かにわけて焼く。



く太巻き寿司と細巻き寿司を作りましょう!〉

- 1.巻すの上にのりの裏面(ざらざらしている面)上 にして、おく。
- 2.のりの上部、太巻き3~4cm、編巻き2cm程度を 残し、酢飯を薄くひろげる。
- 3.準備した具材を1種類ずつのせて、手前から巻すを持ち上げて、巻く。
- 4.編巻き寿司は、のりを学労に切って使う。あとは太巻きの作り芳と簡じ。
- 5.細巻き寿司の具材は、きゅうり、かんぴょう、まぐろ、納豆など 細巻きが巻ける分量をお好みで。

くお吸い物の作り方〉

- 1.なべに湯をわかし、だしパックと白だし、手まり麩を入れ、味をととのえる。
- 2. 玉子どうふを 1.5~2cm角、 三つ葉を3cm程度に切り、おわんに入れておく。
- 3.おわんに熱いお汁をそそぐ。

(しいたけ含め煮の作り方)

- ①干しいたけ全体がつかるくらいの水に8~12時間つけてもどす。
- ②しいたけのもどし汁と他の材料を合わせ、しいたけを煮る。
- ③火をとめて味を含ませ、冷めたら薄切りにする。

④ 〈かんぴょうの甘辛煮の作り方〉

- ひとふくろ ほんい いっぽん とうぶん き けいじゅうろっぽん (一袋2本入り | 本を8等分に切る。(計 | 6本)
- ②かんぴょうをきれいに洗い、水に10分つける。
- ③水けをきって塩をもみこんで、よく水で洗う。
- ④なべに湯をわかし、かんぴょうが薄いものなら 5分、厚いものなら 15分ほど菜らかくなるまで下ゆでし、ざるにあげる。 (厚さによってゆで時間が変わる)
- ⑤なべに@をあわせて煮なてかんぴょうを加え、おとしぶたをし、 弱火で15~20分ほど煮汁が少なくなるまで煮る。
- び あじ ふく あらねつ と ほぞんようき うつ ⑥火をとめて味を含ませ、粗熱が取れたら保存容器に移す。







